

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			まだ定員いっぱい利用されることはほとんどないが、10名以上になると狭く感じる。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員配置については適正ではあるが活動内容によって配慮は必要。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	現行の建物の構造上難しい。階段以外に段差等はない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員全員でのミーティングを毎週1回、必要に応じて利用者帰宅後に実施。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートを基に、情報共有の在り方について、改善策を検討中。来年度4月からの実施を目指す。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	今年度以降毎年実施していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後実施予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内研修や外部研修への積極的な参加を行っている。
適切な 支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			目標は利用者本人と話し合い、課題を設定している。定期的な保護者との面談を行えるようにしたい。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			長野市の計画相談に用いているアセスメント票を使用。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎週のミーティングにて意見交換を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個々の個別支援計画や現状のメンバー等を考慮した内容の講座を実施。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節の企画も取り入れ、座学だけではない、実際の活動の中から経験を得られるよう工夫している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			必要に応じて個別での面談や座学を実施し、最終的に集団の中での活動ができるように計画の作成をおこなっている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前月には担当と日程表を作成し、早めの準備と前日には内容の共有を行っている。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		翌日に記録を確認し、情報の共有をしているが会議等の場合には要点のみの共有をおこなっている。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			様子・できていたこと・課題を中心に記録し、個別支援計画に反映している。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1回以上必要に応じて実施している。作成後、保護者への確認をしている。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインに基づいた活動を計画している。年齢に応じた座学、企画の提供を心がけているが、年齢幅が広いと、両者に充実した活動の提供が課題。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			原則、本人と最も関わりが多い者が参加している。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			支援学校だけでなく、普通学校での支援会議への積極的な参加をし、連携を図りながら支援を実施している。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現状として、医療ケアを要する該当者がいない。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	主な利用者が中高生のため、現学校との情報共有は適宜行っており、現学校に以前の情報があれば共有できる。もしくはそれ以前に関わりのある支援者がいれば。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか			○	移行支援会議への参加要請があれば積極的に参加・情報提供をしている。学校によって差がある。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修会等があれば積極的な参加をしている。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	人との関わりが苦手な、まずは少集団での活動が課題となる方が多い。地域を含め、多集団との交流を目標としている。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			他の事業所の併用も多いので、連絡を密に取っている。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○	保護者もしくは事業所での送迎があれば様子をお伝えしているが、本人が自力で通所している方に関しては情報共有の在り方が課題となっている。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		相談があった際に面談を支援を行うが、事業所主体での実施はない。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学時に自己負担を含め、事業内容の説明を行っている
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期モニタリング以外にも、要望に応じて、来所していただき面談を実施している。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	本人が慣れない内は保護者参加をしてもらうこともあるが、父母会等の実施はない。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に周対応しているか	○			すぐに法人の苦情報告書に挙げ、対応を行っている。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			企画案内、毎月の予定表兼予約表を毎月発行している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きの棚にて管理している。情報提供同意書に記されていない場所での情報の提示はおこなっていない。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			○	現状の利用者は概ね自分で伝えることができる方が主となっている。本人から伝えることが難しいことに関してはこちら側から保護者に伝えている。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	特定の人ではなく、定期的に一般開所日を設けて案内配布をしている。見学については随時受け付けているが、地域等の参加はない。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	法人マニュアルを使用。法人の安全衛生部会にて、緊急時・感染症確認時の対応研修を実施し、参加している。保護者への口頭説明は行うが、書面での確認をしていくことが課題。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回、講座の中で避難訓練の実施をし、歩いて避難場所へ行き、確認を行っている。その他、法人内の研修にて、感染症や災害時の対応等の研修を実施し、自己研鑽をおこなっている。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部の権利擁護に関する研修や法人の権利擁護部会にて外部講師を招いての研修を実施している。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現状として、身体拘束等を行ったことはない。アセスメント時にご本人、他の利用者、支援者に危険が及ぶ可能性がある状態がある可能性がある方に関してのみ、学校及び家での対応策の共有をし、安全に配慮した支援の実施をする旨を話す。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		受け入れの段階にて、健康面でのアセスメントの実施。現在までに対象者はいない。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		法人のリスクマネジメント部会にて研修を実施し、参加をし、ミーティングにて話し合いをし、情報共有している。